

BASFジャパン、チバ・ジャパンを吸収合併

BASF ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表:成尾友良)は、2010年3月1日付で、チバ・ジャパン株式会社を吸収合併します。

BASF ジャパン株式会社 代表取締役社長の成尾友良は次のように述べています。

「チバ・ジャパンの吸収合併により当社の製品群は拡大し、お客様にはさらに魅力的な製品とサービスを提供できるようになります。BASFジャパンは決意も新たに、急速に進化するビジネス環境の中で、柔軟な対応力を駆使し、刻々と変化する市場の要求に応えてまいります」。

BASF ジャパンはチバ・ジャパンの吸収合併に先だち、今年1月1日付で、新しい組織体制を発足させました。チバ・ジャパンのビジネスの大部分は、BASF ジャパンの「特殊化学品本部」、一部は「ケア・ケミカルズ本部」に統合されました。

日本の BASF について

BASF は日本では 1888 年に事業を開始いたしました。国内では、BASF ジャパンを中心に、7 社の関連会社で構成されています(2010年3月1日以降は6社)。事業活動は、化学品、プラスチック、機能性化学品、高機能製品、農業関連製品の5分野です。主要生産拠点は三重県四日市市(熱可塑性ポリウレタン、ポリマーディスパージョン)と、神奈川県茅ヶ崎市(コンクリート混和材、建設化学品)と横浜市戸塚区(塗料)です。「グレーター名古屋テクニカルセンター」(三重県四日市市)内には、製紙薬品、顔料、機能性ポリマー(ディスパージョン)、エンジニアリングプラスチック、および燃料電池向けの応用研究所があり、日本とアジア市場のお客様をサポートしています。尼崎研究開発センターでは、日本のお客様へのテクニカルサービスと、さらに先端技術産業のテクノロジーリーダーに近いという地理的利点を活かし、エレクトロニクス分野に特化した研究開発を行っています。特に「ディスプレイ」、「エナジーマネージメント」、「マイクロエレクトロニクス」の分野にフォーカスし、日本発のイノベーティブで、グローバルな製品の開発を目指しています。2008年のBASFの日本での売上げは2,360億円(15億ユーロ)、従業員数は1,500人です。BASF ジャパンのホームページアドレスは、www.japan.basf.com です。

2010年2月26日

お問い合わせ:
BASF ジャパン株式会社
大倉 真紀
TEL: 03-3796-4865
FAX: 03-3796-4111
maki.okura@basf.com

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒106-6121
東京都区六本木 6-10-1
六本木ヒルズ森タワー21階
TEL: 03-3796-4865
FAX: 03-3796-4111
<http://www.japan.basf.com>